

災害が頻発している昨今
いざという時に自分の命や暮らしを守り、
周りの人と助け合っていけるように、
災害の備えや減災についてともに学び、
活動しませんか？



参加費無料

定員50名

2月8日(木)

申込〆切

令和6年2月17日(土)

とき：9:30-12:00

会場：倉吉福祉センター（倉吉市福吉町1400）

第1部

非常持出袋づくりボランティア活動

第2部

子どもたちに伝えたい減災講座

詳細については
裏面をご覧ください♪

対象

中学生、高校生、保護者、子育て世帯、学校の教職員、
その他関心のある方ならどなたでも参加いただけます。
※非常持出袋づくりボランティア活動については対象制限は
ありません。

その他

参加された中学生・高校生には、後日ボランティア活動証明書
を発行します

第1部 非常持出袋づくりボランティア活動

会場：倉吉福祉センター大会議室

ひとり暮らし高齢者や在宅障がい者等への非常持出袋の配布を通じて、災害への備えと見守りが必要な方が地域とつながるために、非常持出袋を配布します。
ぜひ、一緒に活動しましょう！



時間	活動内容
9:30 ～ 10:30	<ul style="list-style-type: none"> ・非常持出袋の中身詰込み ・配布対象者へのメッセージ記入 ・非常持出袋の仕分け



第2部 子どもたちに伝えたい減災講座

会場：倉吉福祉センター中会議室

進学や就職などで住み慣れた地域から他県で暮らす子どもたちが災害に遭ったとき、自分の命や暮らしを守ったり、周りの人と助け合って共に生きることができるよう、減災について一緒に考えるきっかけにしてみませんか？

○講師 日野ボランティアネットワーク
副代表 森本 智喜 氏



2000年鳥取県西部地震の際、災害ボランティアセンターの立ち上げと運営に関わる。以後、東日本大震災や鳥取県中部地震など様々な現場で被災者支援活動及び災害ボランティアセンター運営支援活動に従事している。

時間	講座内容	
10:30 ～ 12:00	(お話のテーマ) 日常にある災害	<ul style="list-style-type: none"> ・大規模自然災害だけでなく“災害” ・全国の災害の現場から ・親の子どもに対する思い ・安心・安全に暮らせる環境選び ・非常持出袋の必要性と効果について

※ キリトリ線 ※

非常持出袋づくりボランティア活動・子どもたちに伝えたい減災講座 〔2月17日（土）開催〕参加申込書					
参加者 氏名	(フリガナ)	年齢		参加希望 ※①②③から お選びください	
	(フリガナ)	年齢		参加希望 ※①②③から お選びください	
住所	〒 -		電話番号	() -	

①両方 ②非常持出袋づくりボランティア活動 ③子どもたちに伝えたい減災講座

※中学生・高校生は、②、③両方ご参加ください。